

明石散策MAP

子午線と源平の旧跡コース

所要時間：約1時間

往復距離：約2.7km

コース周辺

みどころ施設



1 トンポの標識

1930年に完成した東経135度日本標準時子午線の標示柱。「あきつ」の古名を持つトンポが「あきつ島」(日本)の象徴として乗っています。SF漫画作家の松本零士さんが幼少期に見て、宇宙に興味をもつきっかけとなった標識として有名です。



4 【モニュメント刻】 5 【トンポの標識レプリカ】でレプリカをご覧頂けます。

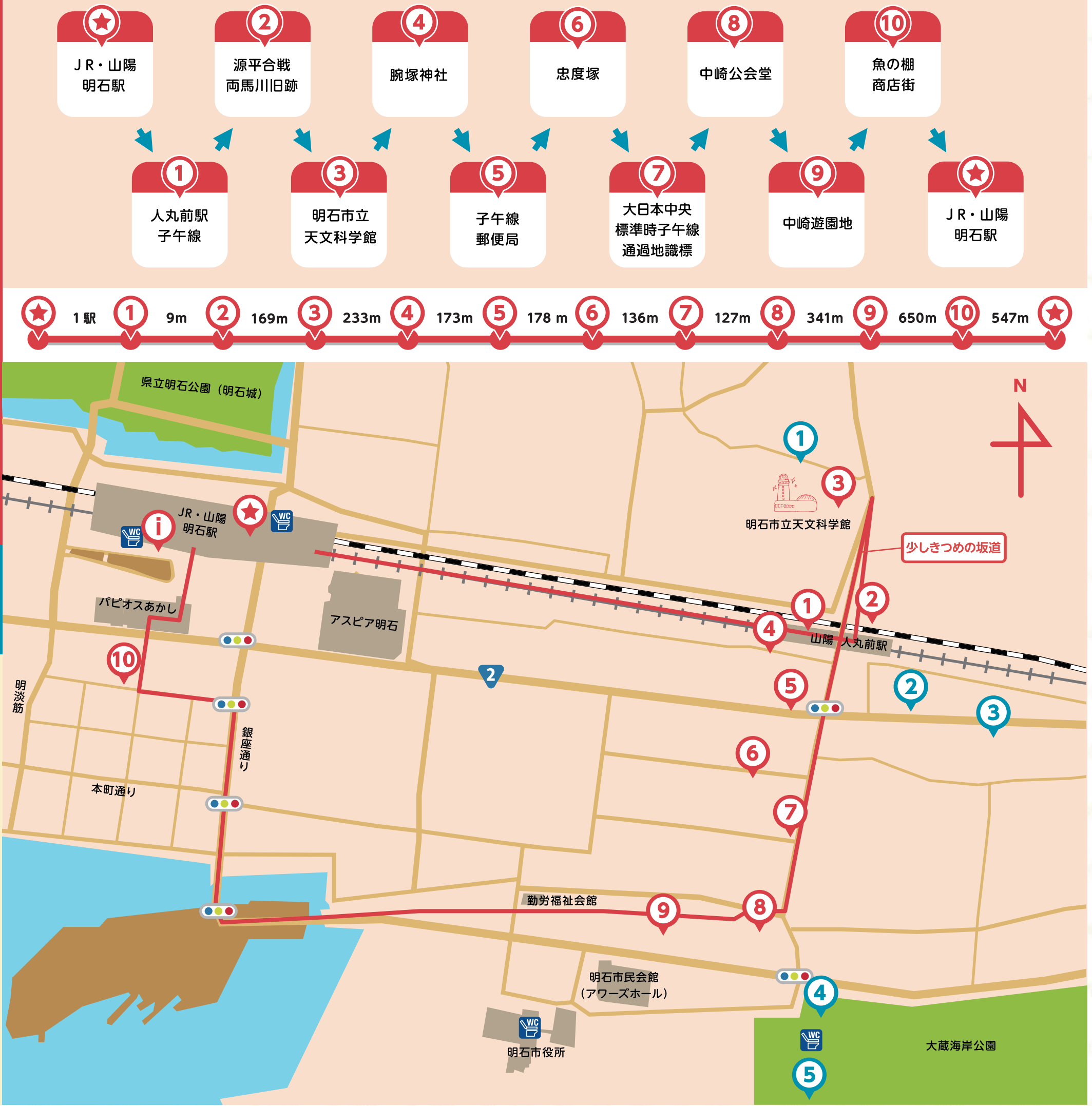
2 休天神社

明石藩主の松平信之が1679年に社殿を創建し、菅原道真が太宰府へ向かう途路立ち寄ったことから休天神社と名付けられました。境内には菅原道真が腰を掛け小休止した石があります。



3 稲爪神社

7世紀初め、異国の鉄人が襲来した時に、稲妻と共に現れ、鉄人を追い払った三嶋大明神が祀られたというのが神社の縁起です。秋祭りの獅子舞は県の無形民俗文化財に指定されています。



子午線と源平の旧跡コース

『時のまち』明石を代表する天文科学館や子午線標識を巡るコースに加え、「平家物語の忠度最期」に因み、かつて右手塚町、忠度町（現天文町）と呼ばれていた周辺の源平合戦旧跡をご紹介します。



10 魚の棚商店街

明石の台所 # お土産
食べ歩き



明石の台所として、約400年の歴史を持つ商店街です。明石鯛や明石だこをはじめとする活きのいい魚網（魚のセリ市で競り落とされた魚）はもちろん、練り製品やお土産など、約100店舗が軒を連ねています。地元では「うおんな」の愛称で親しまれています。

＼ 明石の風物詩や！ /
年末年始にはアーケードに色とりどりの大漁旗が並びます。



1 人丸前駅子午線

近畿の駅100選



1991年に、山陽電鉄の高架にともなうプラットホーム完成にあわせて引かれました。東経135度日本標準時子午線と交差する鉄道7線のうち、プラットホームに子午線が交差しているのは、人丸前駅だけです。

＼ ほんまは見えへんねんけど！ /
見えてる子午線！乗るも自由！またぐも自由！

3 明石市立天文科学館

投影約40分
展望台



1960年6月10日【時の記念日】に、東経135度日本標準時子午線上に建設されました。展望塔と、旧東ドイツ製の大型プラネタリウムを持つ「時」と「宇宙」を展示する科学館です。現役で稼働する国内最古のプラネタリウムがあります。

＼ めっちゃ綺麗やで！ /
ドーム型のプラネタリウムで明石の夜空が楽しめます。



8 中崎公会堂

ノスタルジック
庭園



1911年に建築された多目的ホールで、こけら落としには夏目漱石が講演した歴史があります。奈良・鎌倉時代の建築様式を取り入れ木造トラス構造を採用しており、建築技術的にも貴重な建造物です。明石市内最古の公共施設で、国登録有形文化財にも登録されています。

＼ 雰囲気ばっちりや！ /
大広間の廊下や和室などノスタルジックな雰囲気。



2 源平合戦両馬川旧跡



1184年、源平一の谷の戦いで敗れた清盛の末弟、平忠度が、源氏の武将・岡部六弥太忠澄と川をはさんで馬を並べて戦ったことから両馬川と呼ばれるようになりました。平忠度が最期を遂げた場所です。

6 忠度塚



両馬川の戦いで敗れた平忠度の亡骸を埋葬したところと言われています。古くは忠度塚周辺を忠度町と呼ばれていました。

4 腕塚神社



両馬川の戦いで、平忠度は右腕を切り落とされ「もはやこれまで」と念仏を唱え討たれました。腕塚神社には、平忠度の右腕が埋められたと言われています。周辺は平家物語に語られている「忠度最期」に因んで右手塚（うでつか）町と呼ばれていました。

7 大日本中央標準時子午線通過地識標



1886年に東経135度の時計が日本標準時と制定し、1888年1月1日から施行しました。1910年には地図に基づき子午線標識が立てられ、明石は子午線のまちで有名になりました。標識の隣には天文科学館の形によく似た子午線交番があります。

5 子午線郵便局

風景印



東経135度日本標準時子午線の真上に位置する郵便局。駐車場や局舎内にも、それを示すラインが引かれています。郵便物を出す際にお願ひすれば、明石のシンボルである天文科学館をデザインした風景印（消印）を押してもらえます。



9 中崎遊園地



ラジオ普及を目的に、1937年に造られ、国の有形文化財に登録されているラジオ塔や水時計・日時計になっている噴水などがあります。中崎遊園地も散策の価値ありです。